

## 今日はGSW2日目です！

いよいよ2年間の課題研究の集大成であるGSW当日となりました。残念ながら雪害の影響で日大での発表は中止となりましたが、今日の午後に臨時の発表会を行います。

昨日までの学級通信で特に英語に注目して、発表のコツやマナーを伝えてきました。ところで、昨日のこの日に学級通信に何が書いてあったか覚えていますか？この日の学級通信で書いた内容をもう一度抜粋して掲載します！

\*\*\*\*\*

### (1)ポスターの内容(研究内容)を参考にしよう！

### (2)ポスターのレイアウトを参考にしよう！

- ・見た目がわかりやすいかどうか。
- ・ストーリーがわかりやすい・伝わりやすいか。
- ・色使いがわかりやすいか。
- ・文字の大きさはわかりやすいか。

### (3)傾聴のスキルを身につけよう！

発表する人は「すごく緊張」しています。そのため、良い発表には良い聞き手が必要で、聞き手が良いと発表者もいろいろな情報を出せるようになり、結果として良い発表になります。そのためには、聞き手が「傾聴のスキル」を身につけていると良いでしょう。

- ・傾聴のスキルは「アイコンタクト」「あいづち」「うなずき」「笑顔」「オウム返し(〇〇なんですね～、等 〇〇の部分繰り返す。あいづちに近いかな)」といわれています。
- ・必ず発表者に敬意を持ってください。

### (4)質問力を身につけよう！

良い質問をできるようになると、自分の研究に対しても「自分で(良い)突っ込みをいれる」ことができるようになるため、自分の研究も発展します。

- ・悪い質問とは：相手を困らせるだけの質問。あいまいな質問。論点がずれている質問  
→僕は、「こんなことも知らないのか」という趣旨の、知ったかぶり質問が最も嫌いです。大学の先生でも、この手の質問をする人がいます。僕が見つけたら怒ります。
- ・良い質問とは：簡潔に質問する(1回の質問で1テーマ)。理解できなかったところを質問する。本質的で具体的な質問をする。論理的思考に基づく質問をする。  
→「理解できなかったところを質問」なんて恥ずかしい、と思う必要はありません。理解できなかったということは、発表者も考えていなかった論理の乱れがあったり、新しい発見につながったりします。
- ・メモをとりながら質問しよう！

\*\*\*\*\*

校内での発表会になりましたが、**君たちの活動の集大成であることに変わりありません。**

昨年君たちにお願した内容は、英語でも日本語でも気をつけたり、意識したりすることは同じですね。

## 「仲間への感謝も忘れずに！」

最後に君たちへのメッセージ！

目の前にあることからおもしろいことを見つけられる力が、これからの君たちにとって最大の力となります。実験が思うように行かず、苦労したグループも多いと思います。しかし、僕の経験では『もうちょっと掘り進めるとお宝が眠っている』というのが研究をするときの本質だと考えています。もう少し頑張って掘ってみるかどうかは君たち次第です！今日発表してみたら新たな視点が見つかるかもしれないのです！

## 今日一日全力で頑張らしましょう！

### 【今日一日の流れ】

- |       |         |
|-------|---------|
| 1校時   | 数学      |
| 2校時   | 公共      |
| 3校時   | 物理／生物   |
| 4校時   | 大ホールで準備 |
| 5・6校時 | 発表会     |